

林業経済学会2010年秋季大会案内

秋季大会運営委員会委員長 遠藤日雄

林業経済学会2010年秋季大会を鹿児島大学で開催いたします。

開催日程：

- 学会開催期間 2010年11月19日（金）～22日（月）
11月19日（金）各種委員会（編集委員会，表彰委員会など），評議員会，理事会
11月20日（土）エクスカージョン（宮崎県都城を予定）
11月21日（日）午前 シンポジウム
午後 テーマ別セッションおよび自由論題報告，懇親会
11月22日（月）テーマ別セッションおよび自由論題報告
11月23日（火）屋久島オブションツアー（旅行社斡旋によるツアー予定）

開催場所：鹿児島大学 農学部（鹿児島市郡元1-21-24）他

大会参加予定の方へ

- 1) 大会参加費は，一般会員1,000円，学生会員500円です。
- 2) 発表要旨は，必要に応じて学会HPからダウンロードをお願いします。
上述のようにエクスカージョン，シンポジウム，テーマ別セッション，自由論題発表があります。ふるって参加をお願いします。発表申込みは，別紙内容についてEメール，郵送・FAXで8月20日（金）までにお送りください。なお，エクスカージョンは，別途申込書を10月15日までEメールあるいはファックス・郵便にてお送りください。（Eメールの場合は，主催者が受け取ったことを確認すること）
〈申込み書式は学会HPにてダウンロードできるようにする予定です〉
- 3) 懇親会は11月21日に開催いたします。なお料金は一般3,000円，学生2,000円を予定しています。
- 4) 1件あたりの発表・質疑応答時間は，30分程度を予定していますが，申込件数により調整をいたします。
- 5) テーマ別セッションは，別記の通り3テーマを設定しております。ご応募をお待ちしますが，コーディネーターとの調整の上，自由論題とテーマ別セッション間を移動していただくことがございます。
- 6) 発表時に使用できる機材は，液晶プロジェクターです。
- 7) 屋久島オブションツアーは，鹿児島大学生協が情報を提供いたします。ご希望の方は，個別に鹿児島大学生協にお問い合わせください。

2010年秋季大会に関するお問い合わせ・申込先

〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元1-21-24 鹿児島大学農学部森林政策学研究室

Tel・Fax：099-285-8578 E-Mail：khirata@agri.kagoshima-u.ac.jp 枚田邦宏まで

2010年林業経済学会秋季大会 エクスカーションのご案内

1. 趣旨

今回のエクスカーションは、下記のとおり宮崎県都城市で行います。都城市は、民間経済の旺盛な南九州の素材生産・製材加工の一大拠点であり、新生産システムの5年間をへて変貌しつつあります。翌日のシンポジウムのテーマと繋がりますので、奮ってご参加ください。

2. 開催日程

2010年11月20日(土)

3. 日程

- 8:15 集合①: 鹿児島市内(出発8:30)
- 9:20 集合②: 鹿児島空港(出発9:30)
- 10:40 見学①: 製材工場(出発11:40)
- 12:00 昼食
- 13:00 セミナー: 新生産システム関係者との意見交換会(出発14:30)
- 14:50 見学②: 素材市場(出発15:20)
- 15:40 見学③: 製材工場(出発16:40)
- 18:40 鹿児島市内 解散

- * 鹿児島市内と鹿児島空港での集合解散地点は未定です。
- * 訪問先は、外山木材、持永木材(製材工場)と、宮崎県森連共販か都城地区製材業協同組合市場のどちらか(素材市場)を予定しています。
- * 本日程は詳細が決まりましたら、学会HP等でお知らせいたします。

4. 参加費

一般3,000円、学生2,500円(昼食代含む、当日徴収のみ)

5. 参加申込書

氏名	
所属先	
集合場所	鹿児島市内 or 鹿児島空港 (どちらかを選択)
連絡先	電話
	Eメール
	住所

上表に必要な事項をご記入の上、下記の連絡先までEメールでお申し込み下さい。FAXまたは郵便でも受け付けます。また、参加希望者の多い場合は、先着50名程度で締め切らせていただくこともありますので、その旨ご了承ください。

[申込先・問い合わせ先]

大地俊介(2010年秋季大会運営委員)

E-Mail: ohchi@cc.miyazaki-u.ac.jp

〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西1-1 宮崎大学農学部

FAX: 0985-58-5110

6. 締め切り日時

10月15日(金)17:00まで

○テーマ別セッション

A テーマ「利用が集中する保護地域における持続可能な資源管理のあり方」

趣旨：国立公園や世界遺産などの保護地域では、年々施設整備が充実し、気軽に立ち寄ることが可能となっています。その一方で、利用者が集中し、トイレ不足や混雑といった問題や、事故・遭難が多発する状況が、顕在化してきました。環境・景観を維持しながら、安全かつ質の高いレク体験を提供するために必要な管理枠組みについて議論をしたいと考えています。なお実際に保護地域に指定されていなくとも、保護されることが望ましい地域資源（里山、里地、温泉、文化的景観など）であれば報告の対象となりますので、どしどしご応募ください。

コーディネーター：愛甲 哲也（北海道大学大学院農学研究院）

Tel・Fax：011-706-2452

E-Mail：tetsu@res.agr.hokudai.ac.jp, tet1101@ezweb.ne.jp

事務局：（連絡先）柴崎茂光（岩手大学農学部）

Tel・Fax：019-621-6135 E-Mail：shiba@iwate-u.ac.jp

B テーマ「私有林における新たな森林経営形態の展開可能性～活力ある森林経営の構築へ向けて～」

趣旨：小規模零細な森林所有者等による従来型の森林経営の行き詰まりを打破し、成熟期を迎えつつある日本の森林資源を有効に活用するためには、どのような森林経営形態や意思決定支援体制などを構築すれば良いのだろうか。本セッションでは、国内外における森林投資ファンドなど新たな資本関係による森林経営や、林業経営をめぐる主体間の関係のあり方、専門技術者の位置づけなどに関わる動向や実態、発展の可能性などについて議論し、わが国において活力ある森林経営をどのように構築しうるのか展望したい。

コーディネーター：岡裕泰・石崎涼子（森林総合研究所）

Tel：029-829-8323, Fax：029-873-3799

E-Mail：oka@ffpri.affrc.go.jp, ryokoi@ffpri.affrc.go.jp

C テーマ「最近の国産材供給体制整備から見えてくるもの」

趣旨：本大会では新生産システムをテーマに掲げるシンポジウムが開催され、九州の事例を中心に3題の報告が行われます。しかし、新生産システムは11地域で取り組まれ、その他の地域でも大規模加工施設を核とした供給体制整備など同様の取り組みが行われています。本セッションでは、近年のこうした取り組みに関してより多様な事例を取り上げ、各地域の林業・木材産業はどこへ向かおうとしているのか、外材を代替しうる競争力を持った体制整備はどこまで進むのか、また今後の我々の研究課題は、について議論を深めることを目的とします。

コーディネーター：藤掛一郎（宮崎大学農学部）

Tel：0985-58-7189, E-Mail：fujikake@cc.miyazaki-u.ac.jp

○シンポジウム

「人工林資源成熟下における林業生産の再構築－新生産システムの取り組みと到達点－」

- 1, 林業政策における新生産システム事業の特徴と課題（鹿児島大学 枚田邦宏）
- 2, 大規模製材加工施設の稼働と素材確保（鹿児島大学 遠藤日雄）
- 3, 新生産システムによる国産材供給体制構築を検証する（宮崎大学 藤掛一郎・大地俊介, 森林総合研究所九州支所 山田茂樹）

座長：野田英志（森林総合研究所）

2010年林業経済学会秋季大会 発表申込み

1, 申込み責任者

氏名(ふりがな) _____ (_____) 所属 _____

連絡先住所 〒 _____

電話番号 _____ ファックス番号 _____

電子メールアドレス _____

2, 発表会場(選択し, ○をつけて下さい)

テーマ別セッション A
 B
 C
自由論題 D

3, 発表題目(副題がある場合は副題も記入してください)

題目 _____

4, 発表者(口頭発表者には□にチェック印を入れてください)

筆頭者□	氏名 _____	所属 _____
連名者□	氏名 _____	所属 _____
連名者□	氏名 _____	所属 _____
連名者□	氏名 _____	所属 _____
連名者□	氏名 _____	所属 _____

5, その他(運営委員会への連絡事項)

※ 発表申込締切

2010年8月20日(金)必着

E-Mail : (khirata@agri.kagoshima-u.ac.jp)

郵送 : (〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-24鹿児島大学農学部森林政策学研究室)

Fax : (099-285-8578又は099-285-8577)

2010年林業経済学会秋季大会の発表要旨集原稿作成要領

本要旨は大会における発表内容を大会参加者および会員や林業経済分野に関わる人々につたえるものです。要旨集はPDF形式で公開されますので、以下の作成要領に従い作成してください。また要旨原稿の入稿時には、演題や発表者などの研究発表申込み内容を変更する事はできませんので、ご注意ください。

原稿ファイル形式

発表要旨集原稿は、パソコンを利用して作成し、USBメモリ、CD-R等の電子媒体あるいは、Eメールにて入稿してください。使用するOSはMS-Windowsのみとします。ファイル形式は基本的にPDFで入稿するものとし、それ以外の場合はMS-Wordを使用してください。大会運営委員会では、MS-Wordで入稿されたファイルをPDFに変換します。その場合、特殊文字などの表示が変わる可能性があります。特段の対応はしませんのでご了承ください。

書式・フォント・レイアウト(記入例を参照の事)

原稿はA4版、縦置き、原則として40字×40行を1ページとし、上下左右30mmの余白をとってください。

演題、氏名(所属)、本文はすべて横書きとします。数字とアルファベットは半角とします。

演題:1行目に中央揃えで(副題がある場合は2行目に中央揃えで)、ゴシック体、12ポイントで書いてください。

氏名・所属:演題の次に1行あけて、右寄せで、ゴシック体・10ポイントで、所属は略称を用い全角括弧に入れて書いてください。講演者氏名の前に○印をつけて下さい。連名者が多い場合は、2行にわたってもかまいません。

本文:氏名(所属)の次に1行あけて、1段組、両揃えで、明朝体、10ポイントとします。見出しをつける場合は、ゴシック体・10ポイントとします。本文幅は1行40字×40行としてください。

その他:キーワード・引用文献を記載してもかまいません。引用文献の書き方は『林業経済研究』に準拠します。原稿の末尾に問い合わせ先氏名とEメールアドレスを記載してください。英文の場合も以上の様式に準拠してください。

PDFファイルのサイズについて

ファイルサイズがあまり大きくならないように注意してください。(概ね1Mb以下)

入稿時のファイル名

PDF、MS-Wordいずれの場合も、ファイル名には、発表者の氏名を含めてください。

原稿締切

原稿は10月29日(金)必着で、郵便またはEメール添付ファイル(ただし、受け取ったことを確認すること)にてお送りください。未提出の場合は、発表辞退と見なします。

余白
30mm

発表要旨集原稿記入例

研究発表題目
—副題—

演題・副題
中央揃え、ゴシック体・12ポイント

(改行)

森みどり・林 育生 (岩手大)

(改行)

氏名 (所属)
右寄せ、ゴシック体・10ポイント

はじめに

本文：
本文のスタイルは自由。
1段組、両揃えで、明朝体・

10ポイント。

(改行)

見出し：
ゴシック体・10ポイント。

調査方法

文字幅は1行40字、

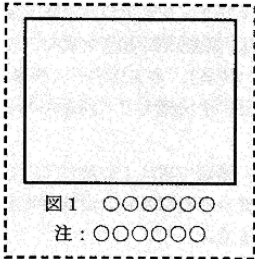
行間隔は1ページ40行。

図表・写真：

適宜。PDFファイルに変換し

ても崩れないように注意す

ること。



余白
30mm

(改行)

余白
30mm

結果と考察

表1 ○○○○○○				
○○○	○○○	○○○	○○○	○○○
△△△	○○	○○○	○○○	○○○
□□□	○○○	○○	○○	○○
▽▽▽	○○	○○○	○○	○○

注: ○○○○○○

(改行)

引用文献

(1)*****

引用文献：適宜。書き方は『林業経済研究』に準拠。

(2)*****

(改行)

原稿の末尾に問い合わせ先氏名とE-mailアドレスを記載。

(連絡先：森みどり midori@iwate-u.ac.jp)

余白
30mm

林業経済学会2010年秋季大会の交通・宿泊

今回、各個人のご要望に沿ったプランの組合せを提案いたします。
下記の例を参考にご相談・お申込、お待ちしております。

I 鹿児島大学での学会開催中(11月19日から22日まで)の交通・宿泊の手配について

鹿児島大学生協では、学会参加者のために2つの宿泊施設を確保しています。

宿泊1泊朝食付 A.ホテルアービック(鹿児島中央駅徒歩1分).....¥6,300
B.JR九州ホテル鹿児島 新館(鹿児島中央駅隣接).....¥7,500

※2010/03/19 オープン

また、航空券又は航空券付ホテルパック(価格未定)もご用意できます。

航空機方面	東京＝鹿児島	大阪＝鹿児島	名古屋＝鹿児島	各地＝鹿児島
ホテル	旅行会社取扱いによる			

II 屋久島オプションツアーの手配について

屋久島観光(ツアー例)

<ロケットで行く白谷雲水峡半日トレッキング付き2日間>

11/22 鹿児島本港(9:10)→(高速船ロケット)→宮之浦港(11:00着)→観光タクシー→
本房酒造(見学)→トローキの滝(見学)→千尋の滝→宿舎(民宿)泊夕・朝付

11/23 宿舎→(送迎)→白谷雲水峡半日トレッキング→宮之浦港
宮之浦港(12:00発)→高速船ロケット→鹿児島本港(13:50着)

<JALで行く縄文杉トレッキング3日間>航空機プラン

11/22 鹿児島空港(希望便)→屋久島空港→(送迎)→宮之浦地区ホテル(夕・朝付)

11/23 ホテル朝8:00発～荒川登山口～小杉谷～ウィルソン森～大王杉～夫婦杉～
宮之浦地区ホテル(夕・朝付き)

11/24 ホテル～屋久島空港(希望便)～鹿児島空港

※上記プランは、価格・スケジュール共に未確定となっております。

航空券は2ヶ月前の売出しとなり、8月には商品が確定する予定ですので、それ以前のお申込については、一旦お預かりさせていただきますので、ご了承下さい。

添付の申込用紙にてFAXかメールにてお申込お願いいたします。
お問い合わせはお電話でもかまいません。

鹿児島大学生協生活協同組合コープガイド

TEL:099-257-6708 FAX:099-258-9314

営業時間AM10:00～PM5:30 休日:土・日・祝日

e-mail:guide@coop.kadai.ne.jp

担当:鈴木

林業経済学会2010年秋季大会交通・宿泊申込

※必須

(フリガナ)
氏名
大学名・所属部署
送付先住所(〒) 勤務先
電話() - FAX() -
e-mail アドレス

※鹿児島行き商品選択 ※○印を記入

航空券	宿泊	ホテルパック
-----	----	--------

●宿泊希望記入欄

ホテル記号	部屋タイプ	部屋数	禁煙希望	同室者名
			有・無	

●宿泊希望日 ※○印を記入

11月19日	11月20日	チェックイン予定時刻
		時頃

●航空券

	日付	時間	路線	変更	同行者名 (カタカナ・年齢・性別)
往路				有・無	
復路				有・無	

●ホテルパック

航空券	日付	時間	路線	ホテル宿泊日	
往路				ホテル名	
復路				禁煙希望	有・無

●屋久島オプションツアーについて

例を参照にして、ご希望のスケジュールやオプションの組立を提案いたします。
ご要望はこちらにご記入をお願いします。

★ お申込みは、FAXもしくはメールにて2010年10月15日（17：00）必着にてお願いいたします。その他お問い合わせはお電話でもかまいません。

通信欄（その他ご要望欄）
